

益田市議選(8月27日投開票)

安達美津子氏(現)が再選

益田市議選(定数20、2減)が8月27日投開票され、日本共産党の安達美津子氏が5期目の当



選を果たしました。

安達氏は、市予算260億円、財政調整基金19億円、ふるさと応援基金9億円を活用して▽子育て応援3つのゼロ(18歳までの医療費、学校給食費、保育料)▽補聴器購入費補助の拡充▽国保税・介護保険の負担軽減▽通院、買い物、交通手段確保などの公約を訴えました。(写真)

数。候補者名の下は年齢、現新元。▽は党派別、カッコ内は前回
益田市20→23
当 安達美津子58現
1048票・7位
▽共産1(1)▽自民1(1)▽公明1(1)▽市民0(1)▽無所属17(18)

議席占有率5・00%(前回4・55%)
投票率58・86%



SNSは「宝の山」

党中国ブロック事務所が学習会

日本共産党中国ブロック事務所は8月24日、総選挙勝利のための「SNS学習・交流会」をオンラインで開きました。党宣伝局の田村一志局

長が第8回中央委員会総会で位置づけられたSNSの可能性を訴え、大平よしのぶ衆院中国ブロック比例予定候補や広島、岡山、山口の3県から参

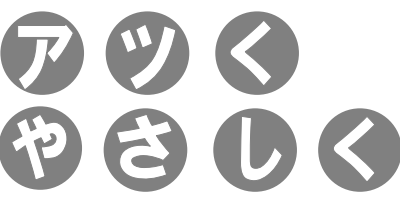
今の社会への思い次つぎに

先日、広島で障がい者の皆さんの「平和学習会」に呼んで頂きました。オンラインで8つの会場をつなぎ約70人



衆議院議員 大平よしのぶ

大平よしのぶ



が参加とのことでした。ロシア侵略、G7、岸田大軍拡、憲法改悪など、事前に寄せられていたテーマについて話したのち質疑応答。一斉に各会場から手が上がりま

上でも真剣な眼差しが痛いほど伝わってきました。さらに、挙手は止まりません。「親にもしものことがあっても安心して過ごせる施設を増やしてほしい」「工賃より利用料のほうが高い」「災害が起きたとき私たちが避難できる場所が近くにあってほしい」「戦争はやめてください」。

私からも皆さんに質問。「作業所は楽しいですか?」「仲間の皆さんと仲良くなる秘訣はなんですか?」「ここでもやっぱり次々と手があがります。「楽しいです!」「仕事をみんな力であわせてやっていることですよ!」「おたがいのことをよく知りあうことだと思います!」

地域の話 学校給食費無償化を 向田議員が質す 向田議員「現在の安来市の小学生と中学生の給食費はいくらか。無償化するには年間いくらの予算が必要か伺う。」 原教育部長「年間小学生1人5万2250円、中学生1人6万1750円。無償化に必要な予算は年間約1億5000万円。」

地域の話 アムロム 無償化からでも進めていく考えはないか。 原教育部長「無償化については、部分的な対応を含め現在のところ考えていないが、国の子育て支援策の情報や他市の動向を引き続き注視していきたい。」

津江の川治水事業 完了延期の可能性も 8月10日、江津市議会の江の川流域治水対策特別委員会が開催され、江の川治水事業の進捗について審査が行われ、「治水とまちづくり連携計画(江の川中下流域マスタープラン)」などについて説明がありました。

加者が実践を紹介しました。田村氏は、今年の新人アンケートで66%が「自分たちの世代で現状を変えていきたい」と答えるなど、自民党政治が行き詰まり、展望を示す日本共産党が待たれていると強調。「中国5県の10代〜40代有権者約280万人にSNSを使っている切り込んでいくことなしに、大平比例予定候補を国会に送り出すことはできない。SNSは次の総選挙で勝利するため、まだ発掘されていない宝の山だ」と訴えました。

大平氏は、公式LINEの良さを、①候補者と有権者の双方のやり取り②大きな拡散力③真ん中世代・青年と要求でつながる場になる」と語り、強力な積極的支持者が増えていくと報告しました。

大平よしのぶ元衆議院議員は、総選挙での比例議席奪還に向けて、SNSでの発信を強めています。スマホで左のQRコードを読み込んで、ぜひチェック・フォローしてください。